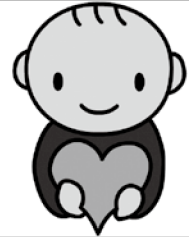


こころのひろば



スクールサポーター  
(臨床心理士)  
小林 真理

成長にそった継続した支援

「○○さんと仲良くしたいのに、仲良くできない」「関わりたいたけなのに、売り言葉に買い言葉になってしまって、そんな自分が弱く感じてしまう」。

これらの言葉は、私が実際に関わってきた子ども達から耳にした言葉です。

彼らは自閉症スペクトラムと言われる診断を受けています。一概に「自閉症スペクトラム」といつても、診断でその子どもが判断されるのではなく、「そのような特徴をもった一人」であり、それぞれの成長があるのです。

話してくれた彼らは、小さい頃や、小学校低学年の頃までは集団でみんなと一緒に活動すること、話し合い活動に参加すること、周りを見て行動することなどが明らかに苦手でした。先生達からきめ細やかに声をかけてもらい、今日は何を

のか、次に何をするのか、順序を一つ一つ確認し自分のやりたいうことと折り合いをつけて生活を送ってきた経緯がある子ども達でした。

この段階での支援は、彼らがいかに安心して集団生活を送れるか、感情を行動で表すのではなく言葉で具体的に伝えていくこと、などが考えられます。

その頃は保護者の方も一人で活動しているところを目にすることも多く、「大きくなってくればみんなと一緒にできるようなのでしょいか」「人づきあいができるようになるのでしょいか」と、心配もされていきました。

診断がつくことによって、その子ども達の成長を低く考えたり、友達ができないのでは、と心配になってしまい、悲観的にとらえてしまう保護者もいます。しかし、そう診断されたとしても、適切な支援と共に子どもはちゃんと成長し、自閉症スペクトラムとしての特徴は残るものの、その子どもなりに適応能力を身につけていくものなのです。

小さい頃は「人との関係」を気にしたり悩むようなことはなくても、成長の段階にそって、冒頭の発言のように、人との関係や距離感、関わり方を悩み、自

分を振り返ることができるようになってくるのです。

さて、この成長段階での支援は小さい頃の支援と同じではないのでしょいか。

この成長段階の対人関係の悩みについて、その問題に対応した支援が必要になってくるのは、察しのつくところでしょう。

自閉症スペクトラムと言っても、それぞれが課題を乗り越えていかななくてはならないので、私たちは彼らの特徴や気持ちを共有しつつ、どう関わったらいいか一緒に考え、言葉をフィードバックして、できたことを積み重ねながら、寄り添い見守っていくことが大切なのです。

子どもは小さな変化を積み重ねて育っていきます。その変化や成長に気づくことは、次の支援ステップに進んでいくことでもあるのです。大切なのは、その子にあった支援を継続的に行っていくことです。一人ひとりの個性や成長段階によって支援する側も柔軟に、臨機応変に寄り添っていくことが重要なのです。

必要なのです。

図書館コーナー

◆中軽井沢図書館

イベントのご案内

◎青木館長朗読会

「平家物語」より

とき 4月9日(土)  
14時から

古典「平家物語」を口語と原文を織り交ぜて行います。

◎おはなしツリーによる

おはなしの会

ちいさなおともたちの

おはなしの会

とき 4月11日(月)  
10時30分から

☆当日、保健師による乳幼児相談も行います。

おはなしの会

子ども読書の日スペシャル

とき 4月17日(日)  
10時30分から

◎図書館友の会

「図書館研究会」

テーマ「都市の図書館」

とき 4月20日(水)  
13時から

「実験劇場」

大人向けの英会話

テーマ「桜」

とき 4月20日(水)  
15時から

\*離山図書館の新聞について

離山図書館の新聞は、4月より購読しませんので、新聞の閲覧は中軽井沢図書館にてお願いします。

新しい本が入りました!

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| ワンダフル・ワールド | 村山由佳 著               |
| サブマリン      | 伊坂幸太郎 著              |
| 屋根裏の仏さま    | ジュリー・オオツカ 著          |
| スープ日乗      | 鎌倉辰巳邸スープ教室全語録 辰巳芳子 著 |
| うどん対ラーメン   | 田中六大 作・絵             |

※図書館のホームページで蔵書検索ができますので利用してください。

<http://www.library-karuzawa.jp/>

※図書館の利用にあたっては公共交通機関の利用をお願いします。

【申し込み・問い合わせ】

中軽井沢図書館

☎41-0850